

オスプレイの名護市東沿岸への墜落事故に対する抗議、要請

12月13日に発生したオスプレイの名護市東沿岸への墜落事故に対し、議長を初め基地関係特別委員会委員は、沖縄防衛局長へ事故原因の速やかな公表と住宅地上空での飛行訓練の即時中止等を強く要請した。



i議会から市長へ政策等の提言を行いました!!

去る8月22日から25日の4日間にわたり開催した「第1回 議会報告及び市民との意見交換会」において、市民の皆様からいただいたさまざまな御意見を、議会の中で協議し、政策提言書等としてまとめ、去る12月20日に市長へ提言を行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ政策等の提言書を手交する議長及び議員

定例会の経過

11 月	30⊟	議会運営委員会
	2⊟	会期の決定、案件上程、説明
	6⊟	上程案件に対する質疑、委員会付託 政策討論会(全体会)
	7~9⊟	各常任委員会議案審査
	13⊟	中間表決(委員長報告)
12	13~16⊟ 19⊟	一般質問(質問者21名)
12 月	14~16⊟	基地関係特別委員会
	15⊟	経済建設常任委員会
	16,19⊟	議会運営委員会
	19⊟	全員協議会
	20⊟	議会運営委員会 各常任委員会の審査報告及び表決

宜野湾市税条例等の一部を改正する条例 についてを賛成多数により可決!!(反対8名)

12月 会期 12月2日~12月20日

第402回宜野湾市議会定例会は、12月2日から12月20日までの19日間の会期で開かれました。

今定例会は、宜野湾市職員定数条例の一部を改正する条例について、宜野湾市税条例等の一部を改正する条例について、 宜野湾市介護保険高額介護サービス資金貸付基金条例を廃止 する条例についてを含む48件にわたる議案等が審議され、21 名の議員による一般質問も行われました。

議会からの政策提言に対して市長から回答をいただきました!!

去る8月22日から25日までの4日間にわたり「議会報告及び市民との意見交換会」を市内4会場で開催し、 参加者から、市政等に関するさまざまな御意見をいただきました。

いただいた御意見について、議会で協議等を行い、政策提言書等としてまとめ、去る12月20日に市長へ提言を行い、

また、平成29年1月25日には市長から政策等の提言に対する回答をいただきました。

議長からは、「議会が動き、市民の皆様の声を市政に反映させることで期待に応えてまいりたい」と意見が述べられ、それに対し、市長からは、「議会総意の提言については重く受け止めるとともに、今後も連携して、より一層市民の皆様が実感できるような政策づくりに努めてまいりたい」との回答をいただきました。



市長から回答文書を受け取る議長及び議員

議会からの政策等の提言及び市長からの回答について(要点抜粋)

1. 各団体への補助金助成のあり方について

議会) 各団体から補助金の増額要請がある現状を踏まえ、活動状況を加味した上で、補助金額の見直しを図る など、適正な補助金交付に係る制度を構築していただきたい。

市長) 提言に基づき、各団体の活動状況等を精査した上で適正な補助金交付制度の構築を検討してまいりたい。

2. 中原進入路の早期整備について

議会) 当該道路は、軍用地のため市が整備を行えず、歩行者や自転車においては危険が伴う路線である。事故 防止等の観点からもあらゆる方策を検討し、早期の整備を実現していただきたい。

市長) 道路整備を早期に実施するため関係機関と調整を進めるとともに、全面道路整備が行われるまでの間、 市の土木維持管理業務において安全対策を検討してまいりたい。

3. 本市と諸外国・地域との交流基盤構築に向けた民間大使の設置について

議会) 県内や他市においては、すでに民間大使が設置されており、世界のウチナーンチュ大会で活躍するなど 一定の成果を上げていることから、ぜひ本市も設置に向けて検討していただきたい。

市長) 沖縄県に設置してある「ウチナー民間大使制度」へ宜野湾市関係者の積極的な推薦を行い、本市の国際 交流の拡充につなげたいと考えている。また、民間大使は他市の状況等も勘案し、研究・検討してまい りたい。

4. 「宜野湾市民の日」の周知強化について

議会) 市民の日の認知度はいまだ低い状況と考える。当該趣旨をより多くの市民へ理解していただけるよう「宜野湾市民の日」の周知に係る取り組みを強化していただきたい。

市長) 現行は市報やホームページによる情報発信や、市民の日の啓発イベントとして海浜公園内の公共施設無料開放などを行っている。次年度はコミュニティFMの活用や啓発イベントのさらなる拡充を含め、周知強化に取り組んでまいりたい。

5. 市産業まつりのヒージャーオーラセー用鉄柵の更新について

議会) 同鉄柵は老朽化が著しく、事故が懸念される大変危険な状況である。使用頻度や保管場所等も考慮の上、 リース契約等を含め、次年度の対応方を検討いただきたい。

市長) 鉄柵の老朽化が著しいことから予算化を検討しており、今後は、保管上の問題から市所有ではなく、リース方式等を検討してまいりたい。

※ 回答の詳細等については市議会ホームページ (議会報告及び意見交換会) からご覧になれます。

次回の議会報告及び意見交換会の開催について

次回の開催は、平成29年4~5月頃を予定しており、詳細な日程等が決まり次第、市議会ホームページやチラシ・ポスター等で広報してまいります。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

た車両台数から試算を行うと約六百万円の増

収

なるとの説明がなされた。

がなされ、それに対し、

今年度に新規登録され

設されることによる本市への影響について質疑

議案審査では、

軽自

動

車

税の環境性能

割

が

創

おり

可決された。

反対八)

で原案の

主な議案審議経過

例について 宜野湾市税条例等の一部を改正する条 可決

ある。 等の法律等が公布されたことに伴う条例改正で 議案の概要は、 地 方税法等の 部を改正する

のであるとの賛成討論がなされ、 期に合わせた急激な負担緩和も含まれているも 0 に対する懸念は拭えないとの反対討論 を選択する状況をつくりかねず、 ケーションの推進により、 OTC薬控除の創設については、 る改正は市民へ負担を強いるものであり、 収分の補填措置がなされるとの答弁がなされた。 収となる見込みであるが、 度の歳入で試算した場合、 影響について質疑がなされ、 また、 であり、 本会議の表決に当たっては、 賛成多数 法人市民税の税率改正による本市 また消費税率一〇%への引き上 地方税法等の改正に基づくも 地方交付税により 約一億五千万円の 市民が自己判断で薬 これに対し、 軽自動車税に係 セルフメディ 起立採決の 同制度の創 に対 また げ 昨 結 時 設 減 減 \mathcal{O} 年

0

落事故に対する抗議決議及び意見書MV22オスプレイの名護市東沿岸への墜 可決

定すること、 初めとする危険性除去及び基地負担の軽減を早 の一日も早い閉鎖返還と五年以内の運用停止を の飛行訓練を即時中止すること、 の結果を早急に公表すること、 会より、 名護市東沿岸に墜落し、 間基地所属のMV22オスプレイが訓練中 を求める抗議決議及び意見書が提案され、 急に実現すること、 同月二十日の定例会最終日に基地関係特別委員 致でそれぞれ可決された。 去る十二月十三日午後九時五十分ごろ、 同型機の飛行を即時中止し、 在沖米軍より県民へ謝罪すること 日米地位協定を抜本的に改 大破した事故を受け、 住宅地域上空で 普天間飛行場 事故原因 普天

議決議及び意見書 MV22オスプレイの飛行再開に対する抗 可決

出され、 止し、 対し、 十九日にオスプレ より市民、 に起きた普天間基地内における胴体着陸事故に ることを強く要望する抗議決議及び意見書 員会より、 MV22オスプレ 去る十二月十三日に起きた名護市安部沿岸で 翌日二十日の定例会最終日に議会運営委 危険な普天間基 全会 県民の恐怖も冷めやまない中、 MV22オスプレイの飛行を即 一致でそれぞれ可決された。 イの飛行が再開されたことに イの墜落事故や、 一地はただちに閉鎖返 同じころ 還 同月 が す

米軍基地内工事における宜野湾市内建設 業者への受注機会に関する要請について

全会一致で可決された。 建設常任委員会より の配慮について」 宜野湾市内建設業者への受注機会に関する意見 に大きな損害を余儀なくされていることから、 「宜野湾市内建設業者への工事受注機会の特段 普天間 が十二月二十日の定例会最終日に提案され 飛行場を抱え、 の陳情の趣旨を踏まえ、 「米軍基地内工事における 市民生活及び経済活 経済

向き、 建設常任委員、 また、 直接要請を行った。 同月二十六日、 外二名の議員 正副 議 が沖縄防衛局に出 長 を初め、 経済

は、 る配慮を検討して ているが、 内業者の優先発注 縄防衛局において いただきたいとの に努めていただい 議長からは、 これまでも市 さらな 沖



市内建設業者への受注機会の拡充を 直接要請行動する市議団

傍聴のご案内

どなたでも傍聴することが可能です。 しています。日程や陳情等の提出方法については三月定例会は、二月二十四日(金)に開会を予定 議会ホームページをご覧いただくか。 本会議及び委員会は原則、 一般公開されており

局までお問い合せください

○福地地 0建 の市 ○ 健 ○企 副 〇水道事 康 民 推 経 推政 防 育市 進部 進 策部 部 済 部部部 部

長長長長長長長長長 長長長 伊波 比 鈴嘉 木 国吉









今定例会は、21名の議員から市政全般につ いて、多くの一般質問がありましたが、紙面の 都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、 市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管 しています。さらに、市のホームページにも掲 載いたしますので御利用ください。

中学校に通う児童

議会会議録検索システムのURL

http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html

り込みを行っている。

に学用品費、

通学用品費

就学援助認定を受けた後、

きしたい



※12月定例会の内容は2月27日(月)に掲載予定です。 があるため、今後際の対応等に課題

ただきたいが、

いかがか。

指導部長

入学前に支給した場合、

入学せず

支給がなされておらず、

たい ただきたい 給に取り組 必要になると考え も研究してま には多額の費用 議員 ぜひ、 入学の 早期

その他の主な質問

- ・学校におけるいじめ対策について
- ・児童虐待防止の取り組みについて
- ・市道長田1号の進捗状況について
- ・コンビニエンスストアにおける 各種証明書の交付について
- 図書館への読書通帳の導入について

性化に

るため、

いただきたい

ついて 学準備金の早期支給)に 小中学校の就学援助(入



たい 議員 本市の就学援助制度についてお伺 い

学校教育法第十九条に基づき、

伊波 一男 議員

理由により就学が困難であると認められた場合 入学から七カ月以上も経ってからし ・生徒のいる家庭で経済的 早期支給を検討して 給食費と合わせて 時期についてお + 小 か 月 な ◎議員 成を目指しているとの記載がある。 界水準の 防災対策の強化に位置づけられるとともに、 ン実施計画 位置づけられているのかお聞きしたい 十年度までと伺っている。 ◎議員 なっているのかお聞きしたい ◎建設部長 千万円、 業延長は二百七十メートル、 ◎建設部長) 議員

沖縄県の計画においては、

どのように

事業期間は平成二十七年度から平成三

総事業費が一 ている事業

一億八

保護者に対して援助を行う制度である。

議員 入学準備金の支払い

宜野湾市では、

どのような位置づ

けと

オーシャンフロント・リゾ

地

世

において、 同事業は、

災害に強い県土づくり

沖縄二十一世紀ビジ

∃

建設部長

づく景観重要公 は、 補地として位置 共施設の指定候 観計画において づけられている。 景観法に基



ひび割れ等がみられる伊佐海岸堤防

伊佐海岸海岸堤防等老朽

当該事業の概要についてお伺

じ

たい

沖縄県が実施し



でいただきたい

きたい

たい

入促進

に取り組

ぜひ、

加

計画について

備計

画

 \mathcal{O}

策

定に

り組んで

し

公民館の建てかえ及び自治会



補助 市民経済部長 である統合事業を活用できるか伺 新城公民館建てかえに当たり、 平成二十六年度に民生安定補 いたい 玉 0 高

の見直しについて研究してまいりたい 議員 市民経済部長 いるが、 は自治会の認定基準を五百世帯以上と規定し ぜひ、 基準の見直しについてお聞きし 取り組んでいただきたい。 自治会長会とも調整 たい。 ま 準 た 担の軽減に向け、

研究してまいりたい

とから、

統合事業の活用は難しいが、

自治会負

額の改正があり、

基準定額が増額となったこ

・児童生徒への交通安全指導の徹底に ついて ・ピロリ菌検診助成事業の導入及び

その他の主な質問

・高齢者保健福祉計画・介護保険事業

する協定書の締 治会加入促進に関 協議会とともに自

取り組んでいる。

業協会、

社会福祉

設けてい

な

い

状況

外、

特に規制は

基準法や関係規

定 築

建設部長

建

自治会長会、

宅

建

また、今年度から 組みを行っている。

入促進の取り組みについてお聞きしたい。

市民経済部長

自治会加入促進月間等の

取

の果たす役割はさらに重要になるが、

自治会加

砂

自治会

が、

高齢化社会の進行などにより、

がん対策について

中城村との境界のハ 道について



備について

市道宜野湾十四号の道

たい 議員 当該 道 路の整備計画 についてお伺 し

いる。 ファル 建設部長 、トの 整備など、 具体的 な整備計画はない 道 路の 維持管理を行って が、 アス

えており、 いかがか。 議員 当該道路の長田三丁目付近は住宅がふ 道路 の拡 張が必要であると考えるが

築物を建てる際の規制 底していただきたい。 の維持管理に努めてまいり 議員 崩れが懸念されるため、 建設部長 狭い 当該道路は傾斜地に位置しており、 幅員でも安全に通行できるよう、 現 在、 道路 また、 12 拡 つ し 道路の維持管理を 張は検討 当該道路沿いに てお聞きし てい た な 道 建 徹 土 路 し

は、

ともに、 である。 持管理に努 議員 具体 道 め 路 ると 的 0

その他の主な質問

- ・はごろも学校給食センターの民間委託 と給食センター職員の処遇について
- 普天間基地の補修工事について
- ・翁長県知事の普天間飛行場視察時 の要請について

ら宜野 ◎議員 ただきたいが、 ただいた。 を設置し、 日には、 る看板を大学側と保育所側の グリーン帯の設置、 いただき、 員四メー 湾保育所を結ぶ長さ約三 通学する子供たちのためにバリ トルの細い そこで、 当該地区の方からいろいろ要望も 歩行者専用道路としても実施を 市 いかがか。 道 ぼ、 速度減速の注意喚起に関す アスファルトや側溝の整備 道である。 沖縄国際大学の 両方に設置 十メー 去る十 トル 正門前 月十 さい 7 K 幅 か

たい。 討し、 ◎議員 度を落とせ等の と調整の上、 でおり、 現場確認を済ん また、 施してい 看板設置 及び道路管理者 ○市民経済部 てまいりたい。 道路の維持管理での修繕を検討してま 今年度グリーン帯の設置を予定している。 アスファルトの修繕や滑りどめに 自治会 を検討 ぜひ さきの通学路合同点検に 速 おい うい 7 検 Ŋ 7

歩行者のための整備が求められる市道宜野湾14号



ないという回答を受けてい

でまいりたい

へ向

げ、

取り組 早期返

つい

ても配

議の上、

検討

また横断幕設置 措置や事業の

場

所の管理などを協

まいりたい

願いしたい

市長

還

普天間基地内の調整池造 成計画に関する対応方に

修工

事

議員

普天間基地に

おいて、

老朽化に伴う補

議員

当該事業の概要について伺いたい

市

民経済部長

同事業は、

区民の強い要望

を

沖縄防衛局

へ要請も行い、

当初予定より 平成二十八



改修事業について

愛知地区学習等供用施設

その他の主な質問

適切な記録保存調

査を進めてま

委員会と協議 とともに、 て状況を確認する 職員も必要に応じ

県教育

は関与しないのか。

教育部長

本市

また、

ても、

門前広場

0

完成予想図を活用

発掘調査は、

県が行うことになっているが

対すべきだと考えるがいかがか。

市民の暮らしを守るため、

- 普天間基地の早期閉鎖・返還と5年 以内の運用停止及び固定化阻止に ついて
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について
- 学校給食センター調理業務等の民間 委託及び調理員の職種変更について

議員

市

 \mathcal{O}

副

市

長

0

御

感謝し、

防衛局側からも固定化につながることは決して ることは絶対にあってはならないことを伝え、 五月に普天間飛行場における補修事業の情報提 縄防衛局より通達があったのか伺いたい。 が進められているとの報道があるが 沖縄防衛局より平成二十五 衛局に対しては、 固定化につなが また、 必要最小限に 同計 文化財 曲 1 反 補 年 沖

議員

とは区民にとってよいことであるが、

現在の積 そこで

立額で足りるのかといった懸念もある。

同年十一月ごろに事業完了を見込んでいる。

事業着手が当初の予定より早まったこ

年度に実施設計、

平成二十九年度に改修工事

年半早く事業化することができ、

とどめるよう求めるとともに、 修事業は文化財等に十分配慮し、 供を受けている。

また、

防

基地政策部長

費は、 九十三万二千円 負担が八百二十一万九千円、 市民経済部長 玉 庫補助金が四千八百四十四万五千円、 六千四百五十九万六千円で、その内 同事業に係る現段階の総 自治会負担が七 事 訳 業 百 市

自治会の負担額について伺い

は、

て自治会負担に 事務経費の負担 割合が多いのは を想定している。 ためである。 市の負担 I 尼力 慮 重 ね

早期の改修が望まれる愛知地区学習等供用施設

図ってはいかがか

市民へ周知を

佐喜真 進 議員

辺まちづくり事業の進捗状 普天間飛行場 況について (普天満宮)周

等

◎議員 門 前広場地域の物件調 査の 対象件数と 呉屋

まで、 を開催し、 ショップを実施しており、 実施状況に メントの設置については、 にそれぞれ完了を予定している。 建設部長 門 前広場実施設計業務を来年三月末まで 意見を集約する予定である。 ついて伺いたい 今年度、 物件調査 今月末に住民説 十二月一日にワー 九件を来年 また、 Ŧ 二 明 月

◎議員 ◎議員 見交換会を踏まえ、 ○企画部長 先生の平和祈念像の活用方について伺い 事業の進捗につい あるので、 まざまな視点から検討を行うため、 原型には摩文仁の像と異なり、 当該事業の交流施設における山田 ぜひ保存をお願 平和祈念像原型の活用に 取りまとめを行っている。 たい。 専 向け、 門家等意 また、 光背が たい さ 同 Ш

その他の主な質問

予 算 進

企画部長

- 都市計画道路3-4-71号普天間 線の進捗状況について
- 自治会加入促進の取り組みについて
- ・子どもの貧困対策事業について
- · 伊佐海岸海岸堤防等老朽化対策緊急 事業について

だきたい

てていただきたい

早期発見に役

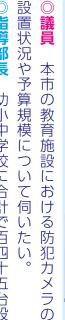
ぜひ検討して

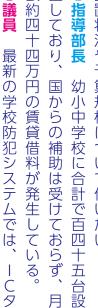
取得しており

保護の

ⅠS○認

防犯対策について





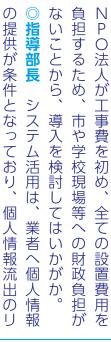
グで児童生徒の登下校の時間や映像をリアル

ムで記録、

配信することが可能である。

また、

9



負担が発生するこ 保護者説

額費用やICタグの紛失、

破

損時の支払

い等の

議員

認知症を早期に

発見し、

適切な対応を

スクに加え、

保護者がメー

ルを受信する際の月

があり、

早期受診の動機づけが期待できる。

明会も踏まえ、

とから、

務研究会とも連携 個人情報 校 7 証 その他の主な質問

調査研究し

・自治会防犯灯の設置状況について

ま

いりたい。

- ・ごみ減量化の取り組みについて
- ・県道34号線の交通安全及び交通 渋滞緩和策について

認知症予防対策について

比嘉憲康 議員



るが、 また、 受診の必要性を比較的受け入れやすくなる効果 ラム 受診につなげられないケースが多く見受けられ 覚症状を感じている方に病院受診を促しても、 ターへ配置する予定である。 時期及びその効果について、 を早期に発見できる認知症タッチパネルの導 であることから、 ならない問題であると考える。 健康推進部長 を受け、 員 認知症タッチパネルで物忘れ相談プログ 認知症は誰 本市 テスト結果を確認することにより の認 年度内に各地域包括支援セン 知症 しっかりと取り組まなければ もがかかる可能性のある病気 高齢者は増加 また、 お伺いしたい。 そこで、 認知症の自 傾 向 認知 に あ 症 4)

その他の主な質問

各自

包括支援センター

きるため、

各地

域

とで、

各種証明

ビスを実施するこ

◎議員

当 該

の 取

得

ŧ

非

常常

12 書 復させることが おくらせたり、 とることで進行を

口

治会公民館や各 のみならず、

体の勉強会等

解消に

もつながる

向

け

迅速に対応 ぜひ導入に

ただきたい

も活用し、

認

知 1/

症

- ・認知症高齢者への理解と啓蒙活動 について
- ・待機児童解消に向けた取り組みに ついて
- ・普天間飛行場から派生する騒音被害 について

屋良千枝美 議員

か、 明書の交付サービスの実施を検討されているの ◎議員 お伺いしたい。 コンビニエンスストアにおけ る各

種

証

◎議員 伺いしたい。 テムの導入に向けて調整しているところである。 スの向上が期待できる証明書コンビニ交付シス 明書発行サービスのあり方として、 平成二十九年度末で終了するため、 総務部長 当該サー 現在の ビスのメリットについて、 証明書自動交付機の契約が 市民サー その後の 証 お

となる。 万九千店舗のコンビニエンスストアで利 時間等については、 利用時間や取得場所の拡大が挙げられる。 ◎総務部長 十分から二十三時までとなり、 コンビニ交付のメリットとしては 年末年始等を除き、 また、 全国 六時三 崩 利用 約四 可

その他の主な質問

便利になり、

市民課窓口の

混 また

雑

- ・市役所中庭の有効活用について
- ・自治会加入促進の取り組みについて
- ・嘉数小学校裏の通学路安全対策に ついて
- 琉球銀行真栄原支店横の通学路安全 対策について

について おける各種証明書の交付 コンビニエンスストアに



◎市民経済部長

ごみの減量化や堆肥化等を進

がか。

にするべ

か

ただきたい して取り組

だきたい

いて 冢庭ごみの分別収集につ



宮城勝子 議員

7

いるところがあるか、

お

市民経済部長

現在、

南

別収集 集を実施している県内自治体の取り組みを参考 ているところもある。 収集により、 風原町、 が実施されている。 座間味 本土の自治体では、 燃やすごみの量を四○%削減でき 村の四 そこで、 市町 村で家庭生ごみの分 家庭生ごみの分別 生ごみの分別収

いる状況である。

議員

健

全な

る

障害者差別解消法に係る取り組み について ・家庭ごみの門前収集の完全実施に ついて

よる産業振興

ハなど

その他の主な質問

効果が期

待でき

まずは、 沖縄

一を目指

ギーの地産地消に

リサイクル率の 減やCO2の削

向 減

そし

てエネル

やすごみ

のの量の

削

て調査研究をしてまいりたい

生ごみを分別収集することにより、

循環型社会へつなげるべく、

先進地!

1 つ

し

県内で家庭生ごみの分別収集を実施 調査をしていただきたいが、 名護市、 伺いしたい 宮古島市、

・志真志小学校の洋式トイレ及びグ ラウンドの整備について

> 年団 指導、援助について 社会体育関係団体の育成、 議員]と市体育協 社会体育関係団体である市スポ 会への 補助金助成状況につい



からも、 ◎議員 また、 について、 る際は、 お伺いしたい。 いしたい。 して市民が望む予算をつけていただくようお ついては、 教育部長 五年に一度先島で県民体育大会が開催され 市体育協会へは例年一定額を交付してお 体を鍛えることのできるスポ 本市では健康都市宣言をしていること 派遣費を加算した上で交付している。 次に、 お伺い 各大会の成績に基づき交付している 市 スポ したい。 市スポ ッ少 年 ツ少年団の登録 団 の)県外派遣費 ーツに対 状 願 況

百名程度減少して 数に大きな変化は この五年間におい ない も 0 Ŏ, 登録 て、 登録チ 人数は、 Δ

でも、

振興 めに ていることや子 体に宿ると言われ 精神は健全なる身 たちへスポ ŧ を図っ さを教える スポ 7 し ツ 0ツ

その他の主な質問

- ・キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区) 跡地利用計画の各ゾーンの進捗状 況について
- ・老朽配水管の改良工事について
- ・青少年サポートセンターの充実に ついて

朗 議員 桃原 状況につい 故に関する本市へ 航空機燃料などの流出事

、の通報

17

新聞報道によると、二〇〇五

年

から

桃原

功 議員

7 少

〇一六年の

間、

普天間基地内において油流出な

環境汚染が百五十六件あ

ったにもかかわら

ず、

安を払拭するよう 地内への立ち入り 提供とともに、 づくりを強く主張すべきと考えるがい 迅速で正 被害を最小限にとどめるととも が起こった場合、 件について、 求めてま を含め、 ーティングなどの場で、 ◎基地政策部長 到底看過できる問題ではないと考えるが、 丁寧な対応を強く 市長 よう求めており、 日本側への 迅速な情報 市民の いり 米軍には同様な事故を二度と起こさな 確な通報を行うよう求めてい 市長は米軍に対して、 たい 抗議を行ったのか。 通報は四件のみとのことである。 基 沖縄防衛局に対 いち早く事故の対処を行い 万が しっかりとし 事 故 ارّ クオー が起こった場合 本市に かが たル タリ る。 環境 ・普天間基地の騒音被害について

か。

ル

対

事

故

その他の主な質問

- 西普天間住宅地区の土地の先行取得 について
- 普天間基地内の調整池造成計画及び 地権者の合意形成について

私たちの土地

を

されない

よう要請

ていただきたい

◎議

これ以上

・ブラックバイトについて

は

ない。

<u>ر</u>

7

分別収集については、

これまで検討した経緯

4

をお願いしたい

だきたい。

ということを重点

に取り組んで

の観客席を埋

め

市民会館

ものと考えてお

対応も早く

ぜひ、

取り組

分別収集について 廃食用油(てんぷら油)の



米須清正 議員

油、 ○市民経済部長 分別収集を検討したことがあるか伺いたい。 しみ込ませて燃えるごみとして出されているが し わゆるてんぷら油などは、 本市では、 家庭から排出される廃食用油 家庭から排出される廃 紙や布などに 食用

きたい。 ◎議員 等も含め、 排出につい 成する倉浜衛生施設組合との協議: 分別収集及びリサイクルを検討できない 講習会も予定されていることから、 ○市民経済部長 てんぷら油につい てどのような形で行うかなどの課題 担当課において研究をさせていただ これについては二 資源ごみとし また、 収集体 市 か。 近々 制 で構

を活用するほかの って取り組むこと でいる自治会も 同じ処理場 緒にな その他の主な質問

ある。

は何箇所か取り

議員

沖

縄

市 で

自治会加入促進と自治会等の活性化 を目的とした条例の制定について

自治体も

- ・通学路の交通安全指導のあり方に ついて
- ・中城村との境界のハンタ道の整備に ついて

我如古四丁目九番付近の 冠水対策について



平良眞

議員

陳情が出されているが、 議員 市は把握しているか。

把握している。

子供たちは通学に大変支障を来している。 浸しになっている。 溝のほうが上がっている箇所もあり、 うな対策が必要か検討してまいりたい。 とも原因の一つと考えており、 施するとともに、 当該道路はアスファルト部分よりも その原因や対策について伺い 一部側溝にごみがたまっているこ 大雨時の調査を行い 小学校への通学路でもあ 側溝の清掃を実 たい 道路が水 どのよ 対策 側

◎議員

一日目が七百三十名で六割程度の収容率である。

できるだけ多くの市民の皆様に来てい

文化祭は初日が五百九名で四割程度、

割程度、 収容規模が

あり、

りたい。 建設部長 いつから取り組む予定 側溝の清掃は早急に対応してま

は

対応策をとって とから、 には住宅の敷地 議員 !も浸水するこ てまいりたい しっかりと 調査 大雨時



冠水対策が望まれる我如古地内の道路

送など、

メディア

災無線や自治会放

市

防

当該案件につい ては、 地域住民からも

いてお聞きしたい。 ただきたいと考えているが、 ポスター やチラシを市内四十 集客の方策等につ

◎議員 考えるがいかがか。 集客対策について、 の設置、 の施設へ配付するとともに、 などを活用し集客に対する支援を行ってい 市ホームページや市報、 来場者数は年々減っている印象がある。 さら かなる取 横断幕やのぼ り組み FMぎの が必要と る。 力所 わ Ŋ 6 旗

その他の主な質問

まいりたい。 の活用を検討.

- ・学校給食センター調理業務の民間 委託に係る職員の配置転換等につ いて
- ・廃食用油(てんぷら油)の分別収集 について
- ・電力小売り自由化への対応について

文化協会等が主催する文 と責任につい 化活動における市の役割



◎議員 市文化協会が主催する六月の芸能祭

十一月の文化祭の来場者数について伺いたい

市民会館大ホールは千二百六名の

芸能祭は七百人の来場者で六

伊佐哲雄 議員

議員

滞納額につい

お

伺いしたい

(

のか、

お伺いしたい

た

者への文書による

指導部長

滞納

おさめたことに対

相当の成果を

て評価したい。

ていただきたい

きたい。

学校給食費について

況につい 小中学校における学校給食費の徴 収



となっている。 が九七・四五%、 平成二十五年度が九六・一 につい 指導部長 ては、 小中学校における給食費の納付状 お伺いしたい。 平成二十四年度が九四・ 平成二十七年度が九七・ % 平成二十六年度 五六% 九% 状

員会と学校現場ではどのような連携をなされ 平成二十七年度は八百五十万円に圧縮できた。 小中学校合わせて二千二百万円あった滞納額が に伴い年々縮小傾向にある。 指導部長 相当の努力の成果だと思うが、 滞納額 については、 平成二十四年度に 納付率の上 教育委

法の活用などによ 督促や児童手当法 基づいて給食費 児童手当 その他の主な質問

の天引きを実施

12

・キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区) の跡地利用計画の進捗について

てきた。

議員

- 喜友名公園の整備について
- 各種団体への補助金の適正化について

認可外保育園 あり方について

への支援は、

)議員

学校防犯システムについては、

玉城健一郎 議員

どの支援を行っている。 可化への移行を希望する場合は、 及び保育の質の向上を目的としている。 などを支援することにより入所児童の処遇向上 観点から行っているのか、 議員 認可外保育園 施設の衛生環境、 お伺いしたい

学校の運用状況を視察した。

本市にお

て、

た

熊本市

立帯山

小

本員

(も福岡 全国

で

市立平尾小学校、内浜小学校、 二百余りの小学校が導入しており、

該システムの導入を検討しているかお伺

り

○指導部長

教育委員会としては、

当該システ

◎議員 れた建物であるこ 要であると考えており ることから、 移行できない理由について、 規模保育園へ移行できないケースがあるという。 ら二歳児までの低年齢児を対象とした施設であ 小規模保育事業の認可を行っているが 認可外保育園の認可化事業の 施設の安全面には十分な配慮が必 小規模保育園は、 建築検査済証が交付さ お聞かせ願いたい ゼロ歳児か 一つとし

討してまいりたい。

る保護者の声を尊重

各学校単位で導入を検

学校長や利用者とな

ムの効果性を認めている。

らなる施策を講じ 認可外保育園 を満たせるよ ある。 当該 う、 基 さ

その他の主な質問

に対して、

認可を

行っているため

件を満たした施設 となど、全ての条

- ・宿泊施設の整備に着目した容積率 緩和制度の創設について
- ・教育現場における労働環境の改善 について
- 普天間基地内の調整池造成計画に 関する対応方について

施設改修費な 用具の充実 どのような また認

択できるため、 千円の費用がかかることや、 護者が判断し、 の配信料が発生することなど負担もあるが 高く評価していた。)議員 視察先の学校長は当該システムを大変 防犯タグを所有 希 防犯タグを紛失した際に二 月額四百三十 な いことも

保

ができる。 討を進めてい 今後も引き続き検 していることから も導入に意欲を示 市内小学校の校長 を対象とすること 望する保護者の また その他の主な質問

- キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区) の跡地利用計画の進捗について
- ・LGBT(性的少数派)の支援に ついて
- ・待機児童解消策について

学校防犯システムの導入 について



等の算出の際に一定の控除が適用される。

法人税、

法人県民税、

法人市民税

企業へ寄付の呼びかけを積極的に行う

税控除を受けられるのかお聞きしたい。

企業が本市育英会に寄付金を拠出

た

る。

たい。

ている。

市もぜひ

検討していただき

況について

踏まえ、

支援センタ

なされた。

ア対策や

う取り組

入する予定と伺っ 型奨学金制度を導

・子どもの貧困対策について

育英会奨学金制度につい



1 てお伺いしたい。 本市育英会への寄付金の受け入れ状況

お聞きしたい 十万円、 議員 給付型奨学金制度を検討しているのか 団体から十万円の寄付をいただい ことし十一月末までに個人から四 た。

導入に向けて研究してまいりたい 教育部長 財源の確保が大きな課題であるが

・小学校における虫歯予防対策について

また、

執行体制等を勘案 益であると考える

ながら研究して

べきと考えるが、

いかがか。

教育部長

子供

への支援や市財政にとって

◎議員

国は給付

その他の主な質問

いりたい。

山城康弘 議員 一十七日の間 総務常任委員会の所管事務調査について

同委員会は

管理する外部サーバー のである。 て所管事務調査を実施した。 を確保でき、また、 強い 高石市では、 について調査を行った。

たまちづくりを掲げ 明石市では、 て調査を行った。 明石市のまちづくり戦 当市は、こどもを核とし 第二子以降の保育料 略 ار 0

どを実施している。 託に応えられるよ も特色があった。 源確保策について 展開するため 費の完全無料化な 完全無料化や中学 三年生までの医療 本委員会として 各調査結果を 当該施 んで 市 民の 策を の 財 ま

委員からは、

兵庫県明石市における所管事務調査風景

平成二十八年十月二十五日から 大阪府高石市、 兵庫県明石市に

ることにより、 まちづくりの一環として実施しているも 災害時の迅速な復旧や業務の継続 経費の削減等の効果が期待でき 「共同利用型自治体クラウド事 住民情報等の重要な情報を を他市町村と共同利用す 当該事業は、 災害

0

口の計画策定と言 当市は、 マク



東京都荒川区における所管事務調査風景

事務調査を実施した。 東京都荒川区、 「子どもの貧困対策の取 埼玉県和光市にて所管 当区は、 公益財団法 関連法 Ŋ 律 組

された。 子どもの居場所づくりについて多くの質疑がな 行っている。 ロセスを明らかにし、早期発見による支援を 貧困・社会排除に至るリスクと決定因子及びプ 人荒川区自治総合研究所を立ち上げ、 施行前から検討委員会を設置 について調査を行った。 自治総合研究所を独自に設立するメリット 川区では、 委員からは、 ケース会議のあり方 子どもの

ついて調査を行っ 和光市では、 「地域ケアシステムの活用. に

福祉教育常任委員会の所管事務調査について

日の間、 同委員会は、 平成二十八年十一月八日から十

第402回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果(全会一致)

議案	件名	=====================================
		議決結果
議案	平成28年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
	平成28年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
	平成28年度宜野湾市下水道事業特別会計補 正予算(第2号)	原案可決
	平成28年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地 区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	平成28年度宜野湾都市計画佐真下第二土地 区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	平成28年度宜野湾市介護保険特別会計補正 予算(第2号)	原案可決
	平成28年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	平成28年度宜野湾市水道事業会計補正予算 (第1号)	原案可決
	宜野湾市職員の退職手当に関する条例の一部 を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正す る条例について	原案可決
	宜野湾市指定地域密着型サービスの事業の人 員、設備及び運営に関する基準を定める条例 の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市介護保険高額介護サービス資金貸付 基金条例を廃止する条例について	原案可決
	沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法施行令第4条ただし書の規定による規模を定める条例の制定について	原案可決
	宜野湾市学校給食センター設置条例の一部を 改正する条例について	原案可決
	志真志小学校屋内運動場増改築工事(建築) 請負契約について	同 意
	志真志幼稚園園舎増改築工事(建築)請負契 約について	同 意
	第四次宜野湾市総合計画基本構想の策定について	原案可決
	市道の認定について	原案可決

議案	件名	議決結果
議案	市道の廃止について	原案可決
	教育委員会委員の任命について	同 意
諮問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること について	答申可決
認定	平成27年度宜野湾市国民健康保険特別会計 歳入歳出決算の認定について	認 定
	平成27年度宜野湾市介護保険特別会計歳入 歳出決算の認定について	認 定
	平成27年度宜野湾市後期高齢者医療特別会 計歳入歳出決算の認定について	認 定
報告	道路施設における事故の和解等に関する専決 処分の報告について	報告
決議案	MV-22オスプレイの名護市東沿岸への墜 落事故に対する抗議決議	原案可決
	MV-22オスプレイの飛行再開に対する抗 議決議	原案可決
意見書	MV-22オスプレイの名護市東沿岸への墜 落事故に関する意見書	原案可決
	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意 見書	原案可決
	米軍基地内工事における宜野湾市内建設業者 への受注機会に関する意見書	原案可決
	MV-22オスプレイの飛行再開に関する意 見書	原案可決
陳情	市内企業(土木建設コンサルタント)に業務 優先発注と高度で規模が大きい業務に対し共 同企業体方式の採用について	採択
	沖縄県独自の特定失踪者救出の為の啓発活動 についての陳情	趣旨採択
	我如古4丁目バイパス周辺から嘉数小学校に 至る下水(排水)処理改善についての要望	趣旨採択
	宜野湾市内建設業者への工事受注機会の特段 の配慮について	採 択

(※) 上記以外の議案等についてはホームページをご覧ください。

第402回宜野湾市議会定例会 議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧

				出	表								クラ							3.明分			生の				ネッ			社民・i クラ	ブ	無会派
議案		件名	議決結果	出席者数	表決総数	賛成	反対	城	Ш	城	城康	原	知名康司	元 朝	屋	良眞	上地安之	勝	城 政		本 一	念秀	佐喜真進	嘉憲	玉城健一郎	佐 哲		城 勝	原	屋良千枝美	我如古盛英	知念吉男
決議!	案	高江での警察、機動隊の「土人」発言 を差別発言と認めない鶴保康介沖縄 及び北方対策担当大臣への抗議決議		25	24	8	16	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0
認		平成27年度宜野湾市一般会計 歳入歳出決算の認定について	認定	25	22	16	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	0	0	0	×	×	退	×	×	×	退	×
=盖 「		宜野湾市職員定数条例の一 部を改正する条例について	可決	25	24	16	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	長	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×
議案		宜野湾市税条例等の一部を 改正する条例について	可決	25	24	16	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×

第401回宜野湾市議会臨時会 議案(全会—致を除く)に対する議員の賛否—覧

	議案		件名	=並	出席者数	±				絆クラブ 公明党 共生の										会	結・	ネッ	ク	社民・ī クラ	ブ	無会派							
		ξ		議決結果		表決総数	賛成	反対	城	Ш	城	城 康	原	名康	元 朝	呉屋 等	良眞	地	勝	城政	伊波一男	本 一	念秀	佐喜真進	嘉憲	玉城健一郎	習	米須清正	城勝	原	屋良千枝美	我如古盛英	知念吉男
		平成28年月	度宜野湾市一般会計補正 号)	可決	25	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	退	退	退	退	退	退	退	退
	議	案 無例及び費 条例及び 職員で常 び旅費に	議会議員の議員報 用弁償等に関する で宜野湾市特別職の 対のものの給与及 関する条例の一部でる条例について	可決	25	24	16	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議長	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×

○···賛成 ×···反対 退···退席 欠···欠席 ●議会議員定数26名 現員数25名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。)